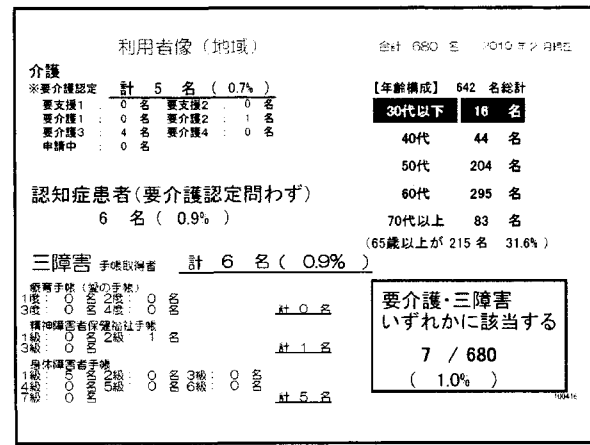


新規自立援助ホーム入居者

年齢	疾病	ADL	介護	障害	居所	備考
60後	人工透析			身障1	旅館	
60前	統合失調症		申請中		旅館	
40代				愛の手帳	旅館	
60後	がん	流動食			旅館	
70代	未受診	杖歩行			カゼルH	
40代	AIDS				サウナ	
40代	肝炎、アルコール依存				宿泊所	
50代	脳梗塞	介助歩行			宿泊所	
70歳	てんかん、心臓病	聴覚障害	要支援2	身障4	宿泊所	
50代		視覚障害			宿泊所	
50代	パーキンソン、認知		介護3	身障2	有料H	茨城県
70歳	肝炎、腎臓管狭窄	車椅子	介護4		病院	近隣病院
50代	AIDS、認知症	左手マヒ	介護3	身障1	病院	都立病院
60後	DM、パーキンソン	歩行困難	申請中		病院	地区病院
70代	DM、認知症	歩行不可	介護3		療養病床	都下、医療
60前	統合失調症、アルコール依存症			精 申請中	精神科病院	他県
70代	アルコール依存症	つたい歩き	介護1		精神科病院	都下



政策提言～新たな社会保障制度に向けて
困窮・単身・要介護・高齢・障害の(四重苦)を抱える人々の
地域居住を保障するための生活保護制度の改革
2010年5月7日 第2回「支援付き住宅推進会議」

第一提言 地域生活支援サービスの現物給付
(1)日常生活支援の制度化
(2)単独給付可能な現物サービス

第二提言 制度の隙間を埋めるコーディネート機能＝サポートセンターの設置

第三提言 地域協働型支援付き住宅の制度化

第一提言 地域生活支援サービスの現物給付

(1)日常生活支援の制度化

- ・〈四重苦〉＝自助と互助の喪失
 - 自助 家族的ケア
 - 互助 見守り機能
 - 共助 介護保険、医療保険など
 - 公助 生活保護など
 機能不全→〈自助〉を支える新しい〈互助〉再構築へ
- ・家族的機能＝日常生活支援
 - ・食事、排泄、睡眠、清潔、活動の支援
 - 暮らしの中で(つながり)をつくるコミュニケーション
 - 認知障害を生活障害にさせない
 - ・介護保険外の機能
 - 定期的な見守り、生活相談、服薬支援、通院同行、緊急時対応など

→9番目の扶助として「地域生活支援扶助」の制度化へ

第一提言 地域生活支援サービスの現物給付

(2)単独給付可能な現物サービス

- ・生活保護基準未満の低所得世帯の推計
229万世帯／45万世帯
 - *漏給を表すものではない(厚労省)
 - *雇用保険と生活保護の間をつなぐ「第2のセーフティネット」
- 高齢世帯への対応
- 日常生活支援の現物給付(単独給付含む)
- ・個別の生活ニーズに応じた対人社会サービス
 - 施設依存からの脱却
 - 現に住んでいるアパートや公営住宅を「支援付き」に

第二提言

**制度の隙間を埋めるコーディネート機能
＝サポートセンターの設置**

- ・生活保護の自立支援(実施体制上の問題)
 - 「新しい公共」＝企業、NPO、市民の協力
- ・自立支援プログラム
 - 民間事業者等への外部委託(アウトソーシング)
 - セーフティネット支援対策等事業費補助金の活用
- ・サポートセンター 豊田区、豊島区などで先行事例
 - ・日常生活支援の直接提供
 - ・地域居住の場や社会サービスのコーディネート
 - 制度の隙間を埋める

第三提言

地域協働型支援付き住宅の制度化

- ・低廉で地域に根差した支援付きの住まい
 - ・既存ストックの活用(住民ネットワーク)
 - ・自治体・NPO連携(住民の福祉)
 - ・地域ケアネットワーク
- ・課題
 - ・防災設備
 - ・バリアフリー化
 - ・大都市部の地価
 - ・パーマナント住宅(ターミナルケア)

**在宅生活継続が可能な
新たな社会保障制度のために**

従来の医療・福祉サービスで対応が難しい困窮単身/
要介護高齢者に(日常生活支援の必要な人)

日常生活圏域で

24時間緊急対応可能な在宅医療・介護の
地域密着サービスシステムをつくり、

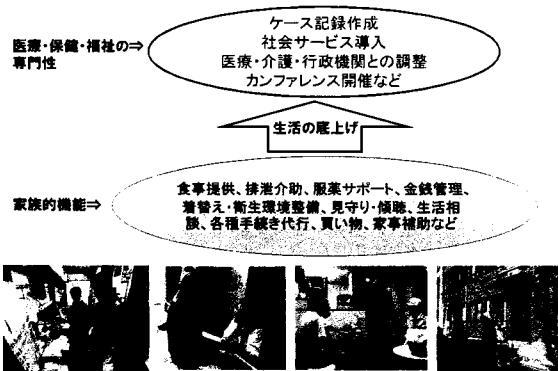
従来の医療・福祉サービスと連携により、福祉の重心
が在宅生活支援へ移行することに寄与。

(措置・施設)→(契約・在宅)


**ふるさとの会
居住支援**

- 自立援助ホーム 東駒形荘(豊田区)
- 自立援助ホーム ホテル三晃(台東区)
- 第二種社会福祉事業宿泊所 あざり館(台東区)
- 第二種社会福祉事業宿泊所 千束館(台東区)
- 第二種社会福祉事業宿泊所 せせらぎ館(豊田区)
- 自立援助ホーム 呉荘(豊田区)
- 自立援助ホーム 秀々喜慶ハウス(豊田区)
- 精神障害者グループホーム ふるさとホーム(豊田区) 2ユニット
- 第二種社会福祉事業宿泊所 日の出館(台東区) 女性専用

日常生活支援に求められる内容



地域での相談拠点(生活支援の継続)



地域生活支援センター「台東」
(台東区いろは商店街)

地域生活支援センター「すみだ」
(墨田区向島)

地域生活支援センター 692名

生活サポート: 380名支援
 墨田区台東区 他区
 16年度 39名 15名 51名
 18年度 47名 14名 75名
 19年度 65名 26名 48名
 計 151名 55名 174名

宿所・簡易旅館
居宅(アパート)

元ホームレス被保護者自立生活支援プログラム
墨田区委託事業
62名
豊島区委託事業
70名

ふるさと共済会
共同購入・販売等
105名登録(歳末あり)

共同リビングサービス
365名登録

62名 訪問・相談・調査会

地域生活支援(アフターケア)

(居宅)アパート 692名

- 地域生活支援センター(共同リビング) 台東、すみだ 326名
- 地域生活移行支援事業 生活サポート: 380名
- 元ホームレス被保護者自立生活支援プログラム 墨田区委託事業 62名 豊島区委託事業 70名
- 【城北労働・福祉センター分館敬老室】 管理委託 100名/日

地域生活支援サービス

生活支援サービス
 ・介護事業所と連携による日常生活支援
 ・訪問安否確認
 ・金庫管理(任意)
 ・未所生活相談
 ・四季のイベント(花見、花火、バス旅行、クリスマス会など)


コーディネートサービス
 ・医師、保健師、ケアマネ等とカンファレンス開催
 ・介護認定立会い
 ・年金などの各種手続き相談・代行
 ・通院受診補助
 ・法テラス相談同行
 ・家主との交渉立会い

地域ケア連携をすすめる会 第1回総会記念シンポジウム

「単身低所得高齢者・障害者の地域生活支援と居宅サービス・医療サービスの連携」

日時: 2010年2月13日(土)14時~17時半
 会場: 台東区立台東病院会議室
 参加者: 医療・介護従事者、福祉事業者、ホームレス支援団体、研究者、行政関係者、報道機関、弁護士等、47団体より計126名が参加

記念講演「認知症ケアから見た単身困窮高齢者の地域生活支援」
 栗田圭一氏 東京都健康長寿医療センター 自立促進と介護予防研究チーム 研究部長



ふるさと共済会 (共同購入・販売)

「ふるさと」メンバーズカード 登録のお知らせ

※会員登録には1000円(年会費)が必要です。会員登録すると、上記のお米・野菜・衣類・お花が台東「リビング」で購入できます。

105名登録 (103現在)

お米・野菜 販売します!

園芸クラブ 医療相談会も開催

ヨガ教室

3月20日(土)13時~16時

MI+OMI gallery café 三富製作所

ねじ工場として地域にその歴史を刻んできた「有限会社三富製作所」の建物を改装し、ギャラリースペースとして新たにオープンしました。アートの楽しみ方に出会う「場」を提供するとともに、コミュニティカフェとして、ふるさとの会事業の利用者、ボランティア、職員、地域の方々などが集い、自由に情報を交換しながら、くつろげる「場」を目指しています。



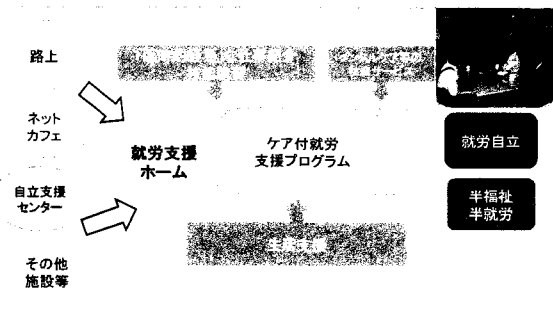
就労支援



コミュニティビジネスと雇用

自立援助ホームを基に
 困窮単身/高齢・要介護・三障害を抱える方へ
 地域密着サービスを提供する事業を
 コミュニティビジネスとし、【雇用】を生み出す

「ケア付就労支援プログラム」を導入
 雇用側が就労をされる方のペースに合わせて職場環境を整える。職場内での見守り、就業時間、労働内容などフレキシブルに対応することで、就労の「リハビリ訓練」を行う。



就労支援ホーム(2丁目ハウス、はるかぜ 09.5現在)

氏名	性別	年齢(歳)	前職	支援前居住地	路上歴	備考	現在
1	男性	20	非正規	入所施設		0愛の手帳4度	2丁目
2	男性	60	建設日雇	友人宅・サウナ		0糖尿病、高血圧	2丁目
3	男性	30	派遣	ネットカフェ		0愛の手帳4度	2丁目
4	男性	50	非正規	友人宅・サウナ		0腰痛	2丁目
5	男性	30	派遣	サウナ		0HIV	2丁目
6	男性	50	建設日雇	サウナ・路上	3か月	0胃潰瘍、適応障害	2丁目
7	男性	20	派遣	社員寮		0適応障害	2丁目
8	男性	20	非正規	宿泊所		0統合失調症、触法	2丁目
9	男性	50	非正規	路上	5か月	0胃潰瘍、債務	2丁目
10	男性	40	非正規	路上	8か月	0右腕骨折・左目失明	2丁目
11	男性	60	無職	サウナ	0	0高齢	2丁目
12	女性	50	不明	不明		0記憶喪失・警察保護	はるかぜ
13	女性	30	介護補助	内縁の夫宅		0母子(7ヵ月)、注意欠陥障害	はるかぜ
14	女性	40	派遣	社員寮		0薬・服剤服用、日系	はるかぜ
15	女性	30	派遣	友人宅・ネットカフェ		0高血圧	はるかぜ
16	女性	20	ホステス	病院		0糖尿病、合併症	はるかぜ

雇用実績(10. 3現在)

ふるさとの会 186名職員のうち

元ホームレス、被保護者等 72名を雇用 (38%)

10.1～緊急就労・居住支援事業(都受託) 10名雇用

ふるさとの会 29名

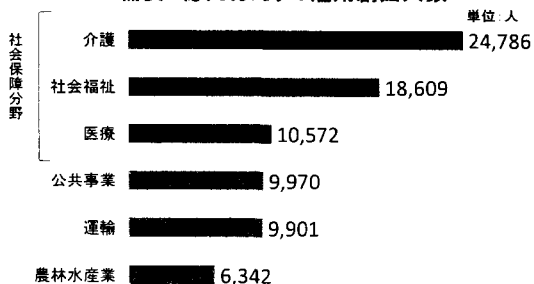
株式会社ふるさと 33名 清掃・買い補助

ヘルパーステーション 10名

職場体験講習156名受け入れ実績



需要1億円あたりの雇用創出人数



ふるさとの会は



高齢・疾病・障害を持つ生活困窮者の
 地域における居住・生活・就労を
 応援します

